

2022年10月
No.22-168a(全)※1

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。
弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

■新規受託項目

- [-] PD-L1(22C3)子宮頸癌《IHC法》

※検査要項の詳細は裏面をご確認ください。

■受託開始日

- 2022年10月31日(月)

以上

PD-L1(22C3)子宮頸癌《IHC 法》

本検査は、進行または再発の子宮頸癌患者に対して、免疫チェックポイント阻害剤「ペムブロリズマブ（商品名：キイトルーダ[®]）」の適切な投与を行うための補助検査です。

免疫組織化学染色（IHC）により、子宮頸癌組織における PD-L1 の発現状況を調べます。

■検査要項

項目コード	-
検査項目名	PD-L1(22C3)子宮頸癌《IHC 法》
検体量	未染標本スライド ^① 5枚(4~5μm厚) ^{*1~4} [容器番号:20]
保存方法	常温
検査方法	免疫組織化学染色
報告様式	CPS<1 CPS≥1 判定不能 ※上記の病理判定と組織所見をご報告いたします。
所要日数	7~10日 ^{*5}
検査実施料	2700点 ^{*6} ([N005-3] PD-L1 タンパク免疫染色(免疫抗体法)病理組織標本作製)
判断料	130点(病理判断料)
備考	<ul style="list-style-type: none"> *1: スライドは剝離防止コートスライドガラスをご使用ください。 *2: 組織標本の固定は 10%中性緩衝ホルマリンが推奨されています。 (推奨固定時間: 12~72 時間) *3: 薄切後 1ヶ月以内にご提出ください。 *4: スライド枚数については、再検査用の検体も含んでいます。 *5: 所要日数に再検査の日数は含まれません。また、パラフィンブロックでご依頼の場合は別途日数がかかる場合があります。 *6: 抗 PD-1 抗体抗悪性腫瘍剤または抗 PD-L1 抗体抗悪性腫瘍剤の投与の適応を判断することを目的として行った場合に、当該抗悪性腫瘍剤の投与方針の決定までの間に 1 回を限度として算定できます。
検査委託先	LSI メディエンス (→1)

CPS(Combined Positive Score): PD-L1 を発現した細胞数(腫瘍細胞、リンパ球およびマクロファージ)を総腫瘍細胞数で除し、100 を乗じた値。